

2025 年 9 月 9 日

生駒市長
小紫 雅史様

〒630-0101
奈良県生駒市高山町 8916-15
上六印刷株式会社
代表取締役社長
三島基司

要望書

要望内容：自社凝集処理装置設置に関する要望書

初秋の候、ますますご清祥のことと存じます。

さて、表題の件、弊社敷地内にて自社凝集処理装置を新たに設置することを要望するものです。

SDGs やパリ協定など、環境問題が騒がれている中、弊社は 2030 年に向けて温室効果ガス排出量を 2019 年度比で 30%削減することを目標としております。

スコープ 3 カテゴリー 5 の「事業から排出される廃棄物」のうち、「紙くず」の次に排出量の多い 6t タンク廃液（主に糊の洗浄水）に着目しました。

現在、業者委託としている廃液のうち、糊の洗浄水を主とした廃液について、自社内で凝集処理装置を導入し、沈殿物とろ過水を分別して廃棄する計画を立てました。

この計画は、ろ過した固形物を一般産業廃棄物に、ろ過水を公共下水道への排水にすることで、廃液の廃棄物を実質ゼロへ削減するものとし、スコープ 3 カテゴリー 5 の廃棄物に係る温室効果ガスの削減を目指すものです。

また、ろ過水の成分分析の結果、規制値を下回る数値となっております。地球環境および弊社環境活動推進のため、凝集処理装置の設置を願います。

以上の件につき、宜しくご配慮賜りたくお願い申し上げます。

2025 年 9 月 9 日

生駒市長
小紫 雅史様

〒630-0101
奈良県生駒市高山町 8916-15
上六印刷株式会社
代表取締役社長
三島基司

要望書

要望内容：VOC 排ガス処理設備撤去に関する要望書

初秋の候、ますますご清祥のことと存じます。

さて、表題の件、弊社敷地内にて VOC 排ガス処理設備を撤去することを要望するものです。

奈良本社工場においてグラビア印刷という有機溶剤を主剤とするインキを用いての印刷プロセスがございました。

トルエン、キシレン、酢酸エチル、メチルエチケトンなどの特定化学物質を使用するため、作業担当者の健康被害へのリスクも高く作業環境測定においても改善に向けた対応に苦慮しておりました。消防法の観点からも危険物の取扱量が多いことから当社の環境リスクとして最も高い部分であると判断しました。

有機溶剤主剤のインキからアルコールのみを含む水性インキへの変更を計り顧客との品質上のテストを繰り返して 2024 年 12 月より、完全な水性インキへの移行を完了いたしました。

その後の、境界付近での VOC 排ガス処理設備を停止させて直接排気とした条件での悪臭測定（2025 年 7 月 2 日）を第三者検査機関に依頼し測定、結果として基準値以下であることが確認されました。

このため、VOC 排ガス処理設備を撤去し局所排気ダクトによる直接の大気への放散とすることについて許可を頂きたくお願い申し上げます。

なお、微量ながらアルコールは使用するため生駒市消防本部のご指導に従って、防爆設備および不活性ガス消火設備は継続するものといたします。

以上の件につき、宜しくご配慮賜りたくお願い申し上げます。
